

## 投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川昌一 (小寺三木三)	内線	4459 (4467)
-----	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業種目	急傾斜地崩壊対策事業	事業名	事業区間	総事業費	約 1.6 億円
		急傾斜地崩壊対策事業 まち < 町地区 >	養父郡 八鹿町 しゅくなみ 宿南		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
養父郡 八鹿町 宿南				H14年度	H16年度

事業目的	事業内容
<p>防災対策 急傾斜地崩壊危険箇所であり、斜面崩壊による危険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の人命を保護する。</p>	<p>急傾斜地崩壊対策事業(防災工事) 擁壁工 L = 270 m H = 5 m</p>

評価視点	評価内容
<p>(1)必要性 安全・安心</p> <p>快適性・ゆとり</p> <p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・急傾斜地崩壊危険箇所である。</li> <li>・保全人家戸数19戸、公民館(避難所)、町道及びJR山陰本線がある。</li> <li>・斜面は、風化による崩壊があり落石も多く、一部個人による対策工事が行われているなど、斜面は大変危険な状態である。</li> <li>・JR山陰本線・国道から眺望できる緑の山並みは、農村部の豊かな景観を構成するものであり、保全する効果は高い。</li> <li>・斜面对策工事により、緑の保全を図り住環境の向上を目指す。</li> <li>・斜面内は風化による落石など、崩壊が多数発生しているため、住民の不安は大きく要望が強い。</li> </ul>
<p>(2)有効性・効率性 有効性 効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保全人家が19戸と多く、公民館(避難所)やJR山陰本線があり、事業効果は非常に高い。</li> <li>・事業実施に向け、借地及び施工の同意を得ている。</li> </ul>
<p>(3)環境適合性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・擁壁工は化粧型枠の採用を検討し、自然になじんだ雰囲気にする。</li> <li>・斜面裾部を固定することにより、農村部の良好な緑の斜面を保全できる。</li> </ul>
<p>(4)優先性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保全対象人家が多く、公民館、町道、JR山陰本線があり、早急な対策が必要である。</li> <li>・地元要望が強く、借地や施工の同意も得ており、事業の執行体制は整っている。</li> </ul>

評価の結果	着手妥当	左の理由	上記内容により着手が妥当と認められた。
-------	------	------	---------------------